

報道発表

浜松市と大学との連携事業～大学生による講座～

「特殊詐欺撃退すごろく」の開催について

浜松市は、浜松学院大学、静岡文化芸術大学、常葉大学、静岡大学、聖隷クリストファー大学と連携して、大学生による講座を開催しています。本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、大学及び開催施設と検討を重ね、新生活様式に合わせた講座運営にも取り組んでいます。

今回、常葉大学健康プロデュース学部の学生が、協働センター・ふれあいセンター等での生涯学習事業についての理解を深め、地域特性を踏まえた上で、自ら企画・立案し、以下のとおり講座を行います。

〈講座概要〉

- 1 講座名：特殊詐欺撃退すごろく
- 2 日時：令和2年11月5日（木）午前10時～11時30分
- 3 会場：引佐多目的研修センター 2階 視聴覚研修室
浜松市北区引佐町井伊谷248-186
(問い合わせ：引佐協働センター TEL (053) 542-1112)
- 4 内容：「自分は絶対に騙されない」と思っている特殊詐欺の現状について、クイズとすごろくを通したゲーム形式で、被害に遭わないよう学びます。
(別添「募集チラシ」参照)
- 5 募集定員：60歳以上の方 18名
- 6 学生講師：常葉大学 健康プロデュース学部 心身マネジメント学科 学生
- 7 指導教官：常葉大学 健康プロデュース学部 准教授 木村 佐枝子

※「浜松市と大学との連携事業」

浜松市と大学が連携・協力して、浜松市の生涯学習を一層推進することを目指す事業です。本事業は、協働センター等生涯学習施設で行われている講座の開催に、知の財産といえる大学生が持つ学習成果を活用し、学生自らが講師となって市民と互いに自己の学びを深めることを目的としています。現在5大学と連携し、今年度は10年目となります。

「特殊詐欺撃退すごろく」講座

未だに被害がなくなる特殊詐欺について、すごろくとクイズ形式で学ぼう。お気軽にご参加ください。

【主催】 浜松市、常葉大学

この用紙は「雑がみ」としてリサイクルしよう！



【日時】 11月5日（木）午前10時～11時30分（9時30分から受付）

【対象・定員】 60歳以上 18名（先着順）

【受付・申込】 10月1日（木）午前8時30分より、引佐協働センター窓口、電話又はFAXで、お申込みください。定員になり次第締め切ります。

【会場】 引佐多目的研修センター 2階 視聴覚研修室

【講師】 常葉大学・常葉大学健康プロデュース学部学生

【費用】 無料



【持ち物】 マスク、水分補給用の飲み物、筆記用具

【その他】 講座風景の写真を市や大学の刊行物、ホームページなどに掲載させていただくこともあります。ご了承の上、お申込みください。



● 申込・問合せ先

浜松市引佐協働センター

電話：542-1112 8時30分～17時15分

FAX：542-3319（土日・休日を除く）

受講申込書（ 月 日）

キリトリ

○申込人数 / 18

講座名	ふりがな		性別	住所	電話		年齢	
	氏	名			固定電話	携帯電話		
「特殊詐欺撃退 すごろく」講座			男・女	〒			歳	
受付方法	窓口・電話・FAX		プログラム 配布方法	窓口受取	FAX送付	郵送	不要	費用無料

令和2年度浜松市と大学との連携事業 開催日時等取りまとめ表

No.	大学名	指導教員 (サークル名等)	場所	講座名・内容等 (対象・募集人数)	回数	初回日時・時間	学生講師数	講師数 (延べ)	2回目以降
1	聖隷	泉 良太 教授	新津協働センター	「認知症予防“海馬を鍛えよう!!” (どなたでも・30人)	1	9月14日(月) 13:30～15:00	6	6	
2	学院	大野木龍太郎 教授	入野協働センター	「楽しく防災を学ぼう～大切な人の命を守るためにできることは何だろう～」 (小学生・保護者20組40名)	1	10月3日(土) 9:30～12:00	10	10	
3	常業	井口 睦仁 講師	水窪文化会館	「めざせアスリート! 走る、跳ぶ、勝つための筋肉の動き」(小学生・20人)	1	10月 3日(土) 14:00～15:00	6	6	
4	文芸	井上 由里子 准教授	北浜南部協働センター	「お芝居プロジェクト!」 (中学生・6人)	6	10月3日(土) 13:00～16:00	6	36	②10/10(土) ③10/17(土) ④10/24(土) ⑤10/31(土) ⑥成果発表 11/7(土) 13:00～
5	常業	井口 睦仁 講師	浜名協働センター	「めざせアスリート! 走る、跳ぶ、勝つための筋肉の動き」(小学生・20人)	1	10月10日(土) 14:00～15:00	6	6	
6	常業	木村 佐枝子 准教授	和地協働センター	「特殊詐欺撃退すごろく」 (成人・高齢者・20人)	1	10月15日(木) 10:00～11:30	5	5	
7	学院	大野木龍太郎 教授	県居協働センター	「楽しく防災を学ぼう～大切な人の命を守るためにできることは何だろう～」 (小学生・保護者20組40名)	1	10月18日(日) 9:30～12:00	10	10	
8	聖隷	泉 良太 教授	鹿玉協働センター	「認知症予防“海馬を鍛えよう!!” (どなたでも・30人)	1	10月19日(月) 14:30～16:00	6	6	
9	聖隷	秋山恵美子 助教	北部協働センター	「フレイルの危険サインを発見! 楽しく自分で健康チェックをしよう!」(一般/高齢者20名)	1	10月21日(水) 13:30～15:30	10	10	
10	静大	立岡 浩一教授	蒲協働センター	「わくわく工作教室」 (小学生20名)	1	10月24日(土)9:30～11:30	14	14	
11	学院	大野木龍太郎 教授	神久呂協働センター	「楽しく防災を学ぼう～大切な人の命を守るためにできることは何だろう～」 (小学生・保護者20組40名)	1	10月24日(土)午後	10	10	
12	常業	木村 佐枝子 准教授	長上協働センター	「特殊詐欺撃退すごろく」 (成人・高齢者・20人)	1	10月29日(木) 10:00～11:30	5	5	
13	学院	大野木龍太郎 教授	天竜協働センター	「わくわく鬼ごっこスクール」 (小学生 40名)	4	11月2日(月) 16:00～17:30	9	36	②11月9日③11月30日③12月7日 いずれも16:00～17:30
14	聖隷	秋山恵美子 助教	富塚協働センター	「フレイルの危険サインを発見! 楽しく自分で健康チェックをしよう!」(一般/高齢者20名)	1	11月4日(水) 13:30～15:30	10	10	
15	常業	木村 佐枝子 准教授	引佐協働センター	「特殊詐欺撃退すごろく」 (成人・高齢者・20人)	1	11月5日(木) 10:00～11:30	4	4	
16	聖隷	黒野 智子 准教授 神崎 江利子 講師 村松 美恵 助教 室加 千佳 助教	富塚協働センター	おいちちゃん、おねえちゃんになるための「赤ちゃんのお世話講座」 対象:新しい家族を迎える予定のご家族 5組 (2歳から小学校6年生くらいまでのお子さんとご家族、おじいさん・おばあさん)	1	11月6日(金)13:30～15:00	8	8	

No.	大学名	指導教員 (サークル名等)	場所	講座名・内容等 (対象・募集人数)	回数	初回日時・時間	学生講師数	講師数 (延べ)	2回目以降
17	常業	松村 剛志 准教授	可美協働センター	WalkingをThinking ～あなたに合った歩き方を考えましょう～ (地域在住高齢者・10人程度)	2	11月12日(木) 18:00～20:00	5	10	11月19日(木)18:00～20:00
18	聖隷	根地嶋 誠 准教授 高山 真希 助教	北浜小学校 (北浜南部協働センター)	自分の身体機能や運動能力を調べてみよう！ 体の仕組みについて (北浜小/北浜南小・6年生)	2	11月13日(金) 13:45～15:25	8	8	
19	静大	立岡 浩一教授	南部協働センター	「わくわく工作教室」 (小学生15名)	1	11月14日(土)9:30～11:30	14	14	
20	聖隷	高橋 大生助教	佐久間協働センター	みんなで心も体も元気になろう！ 健康寿命を延ばす予防と対策 (高齢者・20名)	1	11月20日(金) 14:30-15:30	6	6	
21	聖隷	根地嶋 誠 准教授 高山 真希 助教	北浜南小学校 (北浜南部協働センター)	自分の身体機能や運動能力を調べてみよう！ 体の仕組みについて (北浜小/北浜南小・6年生)	2	11月20日(金) 13:45～15:25	8	8	
22	常業	井口 睦仁 講師	二俣小学校	「めざせアスリート！ 走る、跳ぶ、勝つための筋肉の動き」(小学生・20人)	1	11月21日(土) 14:00～15:00	6	6	
23	常業	松村 剛志 准教授	都田協働センター	WalkingをThinking ～あなたに合った歩き方を考えましょう～ (地域在住高齢者・10人程度)	2	11月26日(木) 18:00～20:00	5	10	12月 3日(木)18:00～20:00
24	聖隷	高橋 大生助教	熊ふれあいセンター	みんなで心も体も元気になろう！ 健康寿命を延ばす予防と対策 (高齢者・21名)	1	11月27日(金) 14:30-15:30	6	6	
25	聖隷	矢部 広樹 助教	クリエート浜松1階 創造活動室 (中部協働センター)	みんなで筋肉学 筋肉を学んで、肩こり・腰痛に負けない体を作る (一般/高齢者・15名)	1	11月27日(金) 14:00～15:00	6	6	
26	文芸	エドワード サリッチ 教授 ニコラス ジェームス ケーパー 特任講師	東部協働センター	「English Workshop for Kids ～英語で遊ぼう！～」(小学生・20人)	1	11月28日(土) 9:30～11:30	10 見込	10 見込	
27	常業	平松 なをみ 講師	佐鳴台協働センター	「ドレミの歌」でリミック (3～5歳児と親子13組)	1	11月29日(日) 10:00～11:00	3	3	
28	聖隷	泉 良太 教授	積志協働センター	「認知症予防“海馬を鍛えよう！！”」 (どなたでも・30人)	1	11月30日(月) 15:00～16:30	6	6	
29	常業	平松 なをみ 講師	伊佐見協働センター	「ドレミの歌」でリミック (3～5歳児と親子13組)	1	12月 5日(土) 10:00～11:00	3	3	
30	常業	村上 高康 准教授	三ヶ日協働センター	「自分でできるセルフケア」 (中学生・30人)	1	12月 5日(土) 10:00～11:30	6	6	
31	聖隷	根地嶋 誠 准教授 高山 真希 助教	可美協働センター	自分の身体機能や運動能力を調べてみよう！体の仕組みについて (可美:小学生・20名)	1	12月5日(土) 13:30～15:00	8	8	
32	常業	村上 高康 准教授	篠原協働センター	「自分でできるセルフケア」 (中学生・30人)	1	12月12日(土) 10:00～11:30	6	6	
33	常業	村上 高康 准教授	曳馬協働センター	「自分でできるセルフケア」 (中学生・30人)	1	12月19日(土) 14:00～15:30	6	6	

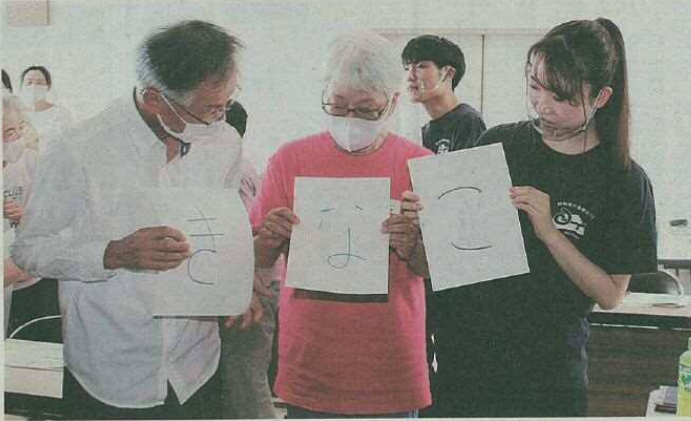
聖隷クリストファー大学「認知症予防“海馬”を鍛えよう!!」

<9月14日・新津協働センター>

「海馬」鍛えて認知症予防

仲間とゲーム楽しみ、脳に刺激

聖隷クリストファー大（浜松市北区三方原町）作業療法学科の学生が、認知症予防のため「海馬」を鍛える方法を教える講座が十四日、南区新橋町の新津協働センターであり、地域のお年寄りら二十五人が参加した。（細谷真里）



平仮名を組み合わせて単語を作るトレーニングをする参加者（左生着）浜松市南区新橋町で

聖隷クリストファー大生 南区で高齢者向け講座

同学科の二、三年生五人が講師を務めた。講座の中で学生たちは、認知症を予防するには、さまざまな情報を一時的に保存し、覚えておくことが必要であることをふりかかせる機能を持つ脳の「海馬」を鍛えることが大事だと説明した。その後、海馬を鍛えるための紙に一つ好きな平仮名を書き、「食べ物」などのお題に沿って参加者同士で書いた平仮名を組み合わせるゲームでは、お互いに協力し合いながら「きんご」「なす」などの単語を作るのを楽しむ姿が見られた。学生たちは、今回のゲームのように、周囲の人と交流したり単語を考へて脳を動かしたりするなど、脳に刺激を与えることが予防に有効だと伝えた。南区の鳥居すみさん（68）は「楽しく仲間と接しながらトレーニングできたのが良かった。（今日）学んだようなような気軽な感じで、日頃から取り入れていきたい」と話した。

常葉大学

「めざせアスリート

～走る・跳ぶ・勝つための筋肉の動き～

<10月3日・水窪文化会館>

速く走るコツを学び、快走する児童ら



速く走るコツを学び、快走する児童ら
＝浜松市天竜区の水窪小体育館

速く走るコツ 常葉大生伝授

水窪小で講座

浜松市と常葉大はこのほど、小学生向け走り方講座「めざせアスリート」を天竜区水窪町の水窪小体育館で開いた。同校の1～5年生12人が、速く走るためのコツを学んだ。同大健康プロデューサー部の3年生6人が講師を務め、腕振りや

もも上げなど速度向上のための基本を伝授した。児童は床に座ったまま腕を振って移動する「尻歩き」のほか、うつふせやおむけの状態から起き上がりつつ走る「変形タッシュ」など、多彩なメニューを学んだ。田中大智君（4年）は「腕を振って前を向き、ちゃんと足を上げて走れて良かった。これを生かして速く走りたい」と話した。

すごろくで詐欺対策学ぶ

常葉大浜松の学生が考案

西区で講座

浜松市北区の常葉大浜松の学生が特殊詐欺被害の防止啓発に役立つ特製のすごろくをつくった。西区の和地協働センターで15日、完成後初めての高齢者対象の体験講座を開いた。考案したのは同大健つて言葉巧みに現金を「西区湖東町」は「不康プロデューサー」部の振り込ませる還付金詐欺「善なメール」がよく来る木村准教授のゼミに所属する学生。すごろくはサイコロを振って駒を進め、詐欺の手口や被害の実態をクイズで学ぶ内容になっている。



特殊詐欺の手口や対策を学べるすごろくを体験する高齢者ら
＝浜松市西区の和地協働センター

講座では65歳以上の男女15人が4グループに分かれ、学生と一緒にすごろくを体験し、高齢者が金融機関で高額の出金をする際に小切手での手続きを勧められる「預手プラン」や、市役所職員などを名乗

ためて気を付けたい」と話した。木村准教授によると、敬老会などから要望があれば、学生による出張講座やすごろくの貸し出しを検討するとしている。（浜松総局・柿田史雄）

常葉大学「特殊詐欺撃退すごろく」

<10月15日・和地協働センター>

すごろくで詐欺対策学ぶ 常葉大学の学生が考案

【資料2-1】旧様式

創造都市・文化振興課使用欄 ※ここは記入しないでください。						登録番号
分類		協以外		直紹介		協経験

(変更時に記載)

受付施設/課 受付印

浜松市生涯学習講師登録用紙 (新規・変更)～R1.9月まで

登録日: 年 月 日

フリガナ		性別	(男 ・ 女)
氏名		生年月日	年 月 日
住所	〒 () - ()	自宅電話番号	市外局番 () —
メールアドレス			
職業等	所属・勤務先等の名称		
所属・勤務先等の所在地	勤務先又は携帯電話番号 — —		

教授内容専門分野		学習歴又は所持する資格	
可能日時	月・火・水・木・金・土・日 午前・午後・夜間・いつでも	講師可能地域 ※A,B,Cどれかに○印をつけてください。	A 自宅近隣 B 旧浜松市内のみ C 浜松市内どこでも可能
交通手段	自家用車・二輪・バス等・他()		
講師実績 ※1,2どちらかに○印をつけてください。	1 公民館・協働(ふれあい)センター 経験あり (施設名 :) 2 公民館・協働(ふれあい)センター 経験なし ※その他実績があれば、実施年・場所等をお書きください。 ()		

【講座内容について】

テーマ講座名		
講座内容の概要		
講師可能地域 ※A,Bどちらかに○印をつけてください。	1 年齢について A 年齢層を限定(歳 ~ 歳位) B 特に限定しない 2 障がいのある方への対応について A 健常者のみの対応しか行えない B 障がいのある方へも対応できる 3 その他要望があればお書きください ()	1 年齢について A 年齢層を限定(歳 ~ 歳位) B 特に限定しない 2 障がいのある方への対応について A 健常者のみの対応しか行えない B 障がいのある方へも対応できる 3 その他要望があればお書きください ()

【講師紹介について】※()に○印をつけてください。

協働(ふれあい)センター以外の他施設への対応について(学校や公的施設、民間で行う事業等を指します)
() 協働(ふれあい)センター事業のみ講師として行いたい。
() 協働(ふれあい)センター以外でも講師として行うことができる。
講師紹介依頼があった場合の対応について
() 紹介依頼のあった相手に電話番号や住所等を知らせてもよい。 ※紹介依頼のあった方と登録者が直接連絡を取り合う方法。
() 相手に電話番号や住所等を知らせては困る。 ※市を介して登録者と連絡を取り合う方法。

登録日	登録番号
年 月 日	

【資料2-1】新様式

浜松市生涯学習講師登録用紙

(ふりがな) 氏名	()	生年月日	西暦 年 月 日
住所	(〒 -)	性別	女 ・ 男
E-mailもしくはFAX		電話番号 <small>つながりやすい方に〇を付けてください。</small>	自宅 携帯
オンライン講座開催 (Zoom等)	できる ・ できない ・ できないが、やってみたい	講師をする上で活用した	SNSの利用者が増えているため、講師の活動内容をすぐに見て知ることができる。また新生活様式に合わせた講座運営も考えられるようオンライン講座の開催が可能かどうかの確認をする。
勤務先・所属先		交通手段	
HP・ブログ等のURL			

☆講師紹介の依頼があった場合には、必ず市の職員より連絡させていただきます。その上で、上記個人情報の開示について確認させていただきます。

☆今後、講師対象の講座やイベントの際のご案内を、メール等で連絡することを
(希望する ・ 希望しない)

※講師経験がない方は裏面2へ

※講師経験がある方で、新しい講座にチャレンジしたい方は裏面2にも記入する。

1. 講師経験のある方で、今後も引き続き提供できる講座のある方

分類	講座名	プログラム・講座内容	対象	学校での活動
A	講師を経験した場所/期間 ※「なし」の場合は裏面2へ	受講者の負担金額 円	受講者が準備する物 障がいのある方への対応 可・応相談・不可	経験有もしくは今後可能 ・ 経験無もしくは不可
	対象とする校種		小学校 ・ 中学校 ・ 高校	授業形態
	授業形態		① 講義 ・ 作業(実習) ② 教室 ・ 屋外 ・ その他 <small>(体育館やホール等)</small> ③ 主で指導が可能 ・ 指導の補助が可能	
B	コミュニティ・スクール(令和6年度までに全校で完全に実施)が本格的に始まったことを受け、学校や学校支援コーディネーターから地域人材の問い合わせが協働センター・ふれあいセンターにあった際、職員が情報を提供できるように、生涯学習施設の活動だけにとどまらず、地域の学校でも活動ができるかどうかの意思確認の欄を加えた。		障がいのある方への対応 可・応相談・不可	経験有もしくは今後可能 ・ 経験無もしくは不可
	対象とする校種		小学校 ・ 中学校 ・ 高校	授業形態
	授業形態		① 講義 ・ 作業(実習) ② 教室 ・ 屋外 ・ その他 <small>(体育館やホール等)</small> ③ 主で指導が可能 ・ 指導の補助が可能	
C	講師を経験した場所/期間 ※「なし」の場合は裏面2へ		障がいのある方への対応 可	経験有もしくは今後可能 ・ 経験無もしくは不可
	対象とする校種		小学校 ・ 中学校 ・ 高校	授業形態
	授業形態		① 講義 ・ 作業(実習) ② 教室 ・ 屋外 ・ その他 <small>(体育館やホール等)</small> ③ 主で指導が可能 ・ 指導の補助が可能	

名簿一覧を見るだけでは分からない情報(実際にその講師が講座をしている様子や講師の人柄などの情報)を問い合わせることができるように、講師を経験した場所と期間を記入してもらうようにした。情報を共有することで、より講師を見える化し、活用できるものにする。

2. 講師経験のない方、もしくは講師経験はあるが新しくチャレンジしたい講座がある方

A	分類	講座名	プログラム・講座内容		対象	学校での活動
	講座開催に向けて不安なこと、知りたいこと、自己PR等					経験有もしくは今後可能 ・ 経験無もしくは不可
	受講者の負担金額	受講者が準備する物	障がいのある方への対応 円 可・応相談・不可			対象とする校種 小学校・中学校・高校
その他(希望する設備や条件等)					授業形態 ① 講義 ・ 作業(実習) ② 教室 ・ 屋外 ・ その他 (体育館やホール等) ③ 主で指導が可能 ・ 指導の補助が可能	
B	分類	講座名	プログラム・講座内容		対象	学校での活動
	講座開催に向けて不安なこと、知りたいこと、自己PR等					経験有もしくは今後可能 ・ 経験無もしくは不可
	受講者の負担金額	受講者が準備する物	障がいのある方への対応 円 可・応相談・不可			対象とする校種 小学校・中学校・高校
その他(希望する設備や条件等)					授業形態 ① 講義 ・ 作業(実習) ② 教室 ・ 屋外 ・ その他 (体育館やホール等) ③ 主で指導が可能 ・ 指導の補助が可能	
C	分類	講座名	プログラム・講座内容		対象	学校での活動
	講座開催に向けて不安なこと、知りたいこと、自己PR等					経験有もしくは今後可能 ・ 経験無もしくは不可
	受講者の負担金額	受講者が準備する物	障がいのある方への対応 円 可・応相談・不可			対象とする校種 小学校・中学校・高校
その他(希望する設備や条件等)					授業形態 ① 講義 ・ 作業(実習) ② 教室 ・ 屋外 ・ その他 (体育館やホール等) ③ 主で指導が可能 ・ 指導の補助が可能	

講師可能地域	A. 自宅近隣() B. 隣接地区() C. 市内どこでも可	
講師可能日時	月	午前・午後・夜間・いつでも
	火	午前・午後・夜間・いつでも
	水	午前・午後・夜間・いつでも
	木	午前・午後・夜間・いつでも
	金	午前・午後・夜間・いつでも
	土	午前・午後・夜間・いつでも
	日	午前・午後・夜間・いつでも
講師希望施設	協働センター ふれあいセンター等	

☆ NPO法人や地域活動団体での活動 可 ・ 否

元気をもらおう！一生の学びで地域・社会貢献

浜松市可美協働センター
令和2年10月20日号 第12号
市委託 南区第5号

生涯学習ボランティア養成講座

生涯学習って？ボランティアの意義は？協働と共同の違いってなんだろう？

充実している人はきれいがかっこいい！元気になる生涯学習ボランティアの方法を講師2名が伝えます。

講座後半では、楽しい実技「着物にふれてみよう！まずはゆかたから♪」「樹木剪定の基本を知って自分の庭や街をグレードアップ！」を開催します。

講演①「ボランティアって何？ホントに必要なの!？」須山嘉七郎氏（常葉大学地域貢献センター顧問）



- ・元浜松市教育センター長、前浜松市市民協働センター長、元浜松市立東部中学校長
- ・浜松ヒューマンセミナー・浜松市民アカデミー・三遠南信文化交流・生涯学習ボランティア養成講座を生み出す等、浜松市の生涯学習発展のために尽力。
- ・信条は「人と同じことはするな」「手柄は人にくれてやれ」

講演②「協働と共同の違い、地域を支えるボランティア活動」鈴木恵子氏（市民協働センター副センター長）



- ・認定NPO法人 魅惑的倶楽部（エキゾチッククラブ）理事長、元中学校教員
- ・市民協働のエキスパートとして、各地で講演活動を行っている。また、小中高生への命の大切さを伝える「命の講話」や、キャリア教育・ボランティア・社会貢献活動についての講演も数多く手掛けている。

実技講座①

「着物にふれてみよう！まずはゆかたから♪」

定員 15名

持ち物 ※ご自宅にある方はお持ちください。

ゆかた・腰ひも（2本）、ゆかた帯

講師 石田信子氏（着物着付け講師）

☆着付け体験ができるよう T シャツ等を下にきてきてください。

☆成人式のきものの着崩れを直すボランティアも募集中です。

実技講座②

「樹木剪定の基本を知って自分の庭や街を
グレードアップ」

定員 15名

持ち物 作業用軍手

※以下の物がご自宅にある方はお持ちください

ドイツバサミ・和バサミ・刈込バサミ・のこぎり

講師 創作園 柴立一彦氏

40年以上の経験を持ち、寺院の庭管理や住宅の造園
ガーデニングを手掛けている。

※実技講座は選択制になります、申込み時に希望講座をお伝えください。

実例紹介「可美地区でのボランティア事例」岡本真理氏（添え木の会 会長）

・静岡県 人づくり推進員、浜松市コミュニティスクール 学校支援コーディネーター、保護司

日時 令和2年12月8日（火）

13時30分～16時00分（受付13時から）

会場 可美協働センター 1Fホール（実技講座は和室または庭園で行います）

定員 30名（参加無料）※講演①②・実技・実例紹介に参加可能な方

※講演①②はオンライン（ZOOM）配信します。講演のみのZOOM受講は60名まで受付可能です。

ご希望の方はメールにてお申し込みください。ZOOMのご案内を送付します。

★申込み★

11月20日（金）午前9時までに窓口・電話・インターネットメールで申し込みください。

kami-k@city.hamamatsu.shizuoka.jp（お名前・性別・住所・電話番号・年代・希望する実技講座番号）

◎メールアドレス間違いにご注意ください。

・申込み多数の場合には、同日午前10時より抽選を行います。立ち合い可能です。

・抽選の結果はお問い合わせ（20日午後から）ください。受講可能な方には、こちらからご連絡します。

・定員に満たない場合は、同日午後から電話で受付をします。（日曜・祝日を除く午前9時～午後5時）

お問い合わせ

可美協働センター

☎440-0007

【資料3】

SNSでの情報発信に向けて

浜松市 HP トップ画面



Facebook 「いいら！」
Twitter 「てんこちょ浜松」
LINE 公式アカウント
「しゅんべえ情報局」

トップ画面の下部に行くと・・・



区の情報から、区を選択する。



中区は協働センター通信
東区は東区協働センターだより
南区は「協働センターだより」
北区は「協働センターからのお知らせ」
の項目があり、各協働センターからの情報が掲載されている



【資料3】

内容は各協働センターにより様々であるが、協働センターだよりを掲載するだけでなく、実施した講座の様子や、講座の募集を掲載している協働センターもある。

中区協働センター通信

- 北部協働センター
- 南部協働センター
- 西部協働センター
- 東部協働センター
- 佐島台協働センター
- 鬼馬協働センター
- 中部協働センター
- 富塚協働センター
- 梶居協働センター
- 高台協働センター
- 中区地域力向上事業(区課題解決事業)「地域を知ろう 地域とつながろう(地域活動団体等紹介)」(パンフレット)

北部協働センター

- 施設案内
- サークル情報

記事一覧

北部協働センターで開催する講座、イベント等の案内および報告を中心にお知らせします

講座・セミナー・イベントのお知らせ

- 【11月2日開始！】地域文化「歴史講座」出世城の25人の城主と浜松

講座・セミナー等の報告

- 【8月5日】夏休み子供講座「絵画教室」を開催しました。
- 【8月18日】夏休み子供講座「読書感想文の書き方講座」を開催しました。
- 【8月3日】夏休み子供講座「でんき教室」でんきの旅〜でんきはどこからやってくる〜を開催しました。
- 【7月11日】子供講座「お部屋deとれたてマイ畑」を開催しました。
- 【2月29日】子供講座「子ども茶道体験」を開催しました。
- 【1月11日・18日・25日・2月1日・8日】子供講座「まぐさこども将棋教室」を開催しました。
- 【2月12日】アクティブシニア講座「第7回北部ゆうゆう倶楽部」を開催しました。
- 【2月8日】子供講座「フルーツ大福&ミルクゼリーをつくらう！」を開催しました。
- 【1月12日】令和2年「葵西・初生地区」「葵東・高丘・花川・西丘地区」成人式を開催しました。

南区

遠州灘からの強風が生み出す中田島砂丘の風紋

英国難破船「ジェームズ・ペイトン」号

明治8年船員たちの命を救った福島村での救出劇

南区の防災「ホッとほくす」

大規模災害の発生に備えて今すぐできる防災対策

南区の区政運営方針

基本的な考え方や南区が取り組むべき施策を紹介

南区イベントカレンダー

南区を楽しむおすすめイベント情報が満載

南区からののお知らせ

- 令和2年度南区地域力向上事業「市民提案による住みよい地域づくり助成事業」への提案を募集します(8月17日)
- 令和元年度事後評価結果(6月30日)
- 南区地域力向上事業「人が輝くまちづくり」担い手育成プロジェクト「南区まちづくり財」育成プログラム企画提案を募集します！(6月16日)
- 週間イベント情報の募集(5月2日)
- 平成30年度南区地域力向上事業の事後評価を掲載しました(6月28日)

浜松市 南区について

区役所所在地:〒430-0897 浜松市南区江之島町600番地の1 (江之島高校の北側)

電話:053-425-1111

開庁時間:午前8時30分～午後5時15分

※組織・施設によって開庁時間が異なる場合がありますのでご注意ください

アクセスマップ | できる手続き | 業務と窓口 | 施設マップ

- 南区の紹介
- 各区の芸術センター
- 区役所の組織と庁舎内マップ
- 地域力向上事業
- 南区協議会
- 浜松市市民活動表彰(南区長賞)
- 南区公式Facebook「みなみる」
- 協働センターだより
- 区民生活課(窓口サービス)混雑予想

南区には公式 Facebook「みなみる」もあり、情報発信されている。

浜松市 HP トップ画面 → 市政情報 → 広聴・広報 → 広報 → 浜松市ソーシャルメディア活用ガイドライン → 浜松市公式ソーシャルメディア一覧とたどって行くと...

ホーム > 市政情報 > 広聴・広報 > 広報 > 浜松市ソーシャルメディア活用ガイドライン > 浜松市公式ソーシャルメディア一覧

浜松市公式ソーシャルメディア活用ガイドライン

浜松市公式ソーシャルメディア一覧

浜松市公式ソーシャルメディア活用ガイドラインに基づき、以下のソーシャルメディアを公式として運用を行っています。

Facebook(フェイスブック)

- 浜松市
- 浜松市公式フェイスブック(別ウインドウが開きます)
- 災害情報、事業やイベント情報、四季折々の風物詩、意外な豆知識などの本市の魅力が高めることができます(広報広聴課)
- 運用ポリシー

- 浜松市 家康くん
- 出世大名家康くん(別ウインドウが開きます)
- 浜松市マスコットキャラクターである「はままつ福市長」出世大名家康くん(出)の活動をお伝えします。(観光・シティプロモーション課)
- 運用ポリシー

- はままつスイッチ
- はままつスイッチ(別ウインドウが開きます)
- 浜松市内で行う環境教育に関するイベント情報や環境学習会の報告などの情報をお伝えします。(環境政策課)
- 運用ポリシー

- 浜松市消防団
- 浜松市消防団(別ウインドウが開きます)
- 浜松市消防団が主催・参加する行事や消防団ラッパ隊に関する情報を発信します。(消防総務課)
- 運用ポリシー

- 浜松市美術館
- 浜松市美術館(別ウインドウが開きます)
- 浜松市美術館で開催する展覧会情報や、美術館、その周辺の様子等、『浜松』の魅力をご紹介します。(美術館)
- 運用ポリシー

- Hamamatsu Japan
- Hamamatsu Japan(別ウインドウが開きます)
- 浜松の魅力ある景色やスポットを伝えられる印象的な写真を中心に、浜松への誘客を促す話題を控えます。(観光・シティプロモーション課)
- 運用ポリシー

- きたい〜ら
- きたい〜ら(別ウインドウが開きます)
- 北区のイベント情報や北区の魅力を高める情報発信します(北区)
- 運用ポリシー

北区も公式 Facebook「きたい〜ら」を10月より開始しました!